

令和5年度事業報告書

1. 組織の強化と財政基盤の確立

(1) 組織の強化

社会福祉協議会は、裾野市における社会福祉事業の効率的運営と組織的活動を促進し、もって地域福祉の増進を図るため設置された社会福祉法人であります。

市内全戸を会員とし、行政機関・団体等の代表者によって役員会を組織し、その運営にあたります。令和5年度は理事会4回、評議員会3回、評議員選任・解任委員会2回を次のとおり開催しました。

●理事会

開催日	審議事項
令和5年5月24日 (第194回)	1.会長の職務執行状況報告 2.常務理事の職務執行状況の報告 3.指導監査の実施結果について 4.専決事項の報告 5.令和4年度社会福祉法人裾野市社会福祉協議会事業報告の承認について 6.令和4年度社会福祉法人裾野市社会福祉協議会資金収支決算及び事業活動決算の承認について 7.監査結果報告について 8.社会福祉法人裾野市社会福祉協議会定款の一部を改正することについて 9.社会福祉法人裾野市社会福祉協議会役員報酬に関する規程の一部を改正することについて 10.社会福祉法人裾野市社会福祉協議会就業規程の一部を改正することについて 11.社会福祉法人裾野市社会福祉協議会裾野市デイサービスセンターいずみ荘指定通所介護事業所運営規程の一部を改正することについて 12.社会福祉法人裾野市社会福祉協議会裾野市デイサービスセンターすやまホーム指定地域密着型通所介護事業所運営規程の一部を改正することについて 13.社会福祉法人裾野市社会福祉協議会裾野市デイサービスセンターすやまホーム介護予防・日常生活支援総合事業第1号通所事業所運営規程の一部を改正することについて 14.令和5年度社会福祉法人裾野市社会福祉協議会資金収支補正予算(第1回)について 15.評議員選任・解任委員の選任について 16.評議員候補者の推薦について 17.第146回評議員会の招集について
令和5年6月14日 (第195回)	1.会長の選任 2.副会長の選任 3.常務理事の選任
令和5年12月8日 (第196回)	1.会長の職務執行状況の報告 2.常務理事の職務執行状況の報告 3.令和5年度上半期事業報告及び会計報告 4.社会福祉法人裾野市社会福祉協議会災害見舞規程を廃止することについて 5.令和5年度社会福祉法人裾野市社会福祉協議会資金収支補正予算(第2回)について 6.評議員選任・解任委員の選任について 7.評議員候補者の推薦について 8.第147回評議員会の招集について

令和6年3月14日 (第197回)	<ol style="list-style-type: none"> 1.令和5年度社会福祉法人裾野市社会福祉協議会資金収支補正予算(第3回)について 2.令和6年度社会福祉法人裾野市社会福祉協議会事業計画について 3.令和6年度社会福祉法人裾野市社会福祉協議会資金収支予算について 4.令和6年4月1日付職員人事について 5.第148回評議員会の召集について
----------------------	---

●評議員会

開催日	審議事項
令和5年6月14日 (第146回)	<ol style="list-style-type: none"> 1.令和4年度社会福祉法人裾野市社会福祉協議会事業報告の承認について 2.令和4年度社会福祉法人裾野市社会福祉協議会資金収支決算及び事業活動決算の承認について 3.監査結果報告について 4.社会福祉法人裾野市社会福祉協議会定款の一部を改正することについて 5.社会福祉法人裾野市社会福祉協議会役員の報酬に関する規程の一部を改正することについて 6.令和5年度社会福祉法人裾野市社会福祉協議会資金収支補正予算(第1回)について 7.理事の選任について
令和5年12月21日 (第147回)	<ol style="list-style-type: none"> 1.令和5年度社会福祉法人裾野市社会福祉協議会資金収支補正予算(第2回)について
令和6年3月22日 (第148回)	<ol style="list-style-type: none"> 1.令和5年度社会福祉法人裾野市社会福祉協議会資金収支補正予算(第3回)について 2.令和6年度社会福祉法人裾野市社会福祉協議会事業計画について 3.令和6年度社会福祉法人裾野市社会福祉協議会資金収支予算について

●評議員選任・解任委員会

開催日	審議事項
令和5年6月1日 (第7回)	1.評議員の選任
令和5年12月15日 (第8回)	1.評議員の選任

(2) 財政基盤の確立

住民主体の福祉活動を進める上で、自主財源は社会福祉協議会の自主性・主体性を高め、地域福祉の増進にふさわしい事業の実施と組織の運営に不可欠です。

①会費

7月から市民をはじめ、市内法人、事業所に対し募集を行い、次のとおりとなりました。

◆社会福祉協議会の会費の状況

区分		令和5年度		令和4年度		比較
普通 会員	個人	12,225世帯	6,112,500円	12,313世帯	6,156,500円	△88世帯
	団体等	98団体	294,000円	102団体	306,000円	△4団体
賛助会員		158名	158,000円	141名	141,000円	17名
特別会員		46法人	460,000円	39法人	390,000円	7法人
合計		12,527会員	7,024,500円	12,595会員	6,993,500円	△68会員

②寄附

年間を通じ、篤志家からの寄附を受け付けました。

◆一般寄附

寄附者	件数	金額
法人の役職員	1件	11,000円
利用者本人	1件	1,000,000円
利用者の家族	1件	300,000円
取引業者	0件	0円
その他	34件	467,912円
合計	37件	1,778,912円
令和4年度	36件	2,355,315円

◆指定寄附

寄付者	件数	金額
法人の役職員	2件	2,180,000円
利用者本人	0件	0円
利用者の家族	0件	0円
取引業者	0件	0円
その他	0件	0円
合計	2件	2,180,000円
令和4年度	3件	1,030,000円

◆物品寄付

寄附者	件数	内 訳
法人の役職員	0件	—
利用者本人	0件	—
利用者の家族	0件	—
取引業者	0件	—
その他	12件	米、食料品、タオル、もち米、切手、古切手、使用済みシップ袋、紙おむつ等
合計	12件	
令和4年度	15件	米、クリアファイル、食料品、碁盤、碁石セット、炊き出しセット、タオル、もち米、制服上下、シャワーチェア、娯楽器具等

③補助金

市担当課と協議を行い、社会福祉法第92条第2項の規定に基づき、法人の運営に資する補助金、地域・在宅福祉推進のための補助金の支援を受けました。今後も引き続き支援を求めています。

◆裾野市補助金の状況

年度	令和5年度	令和4年度	令和3年度	令和2年度	令和元年度
補助額	15,650千円	15,650千円	16,000千円	16,719千円	16,719千円

2 地域福祉活動事業

(1) 広報活動事業

①「すその社協だより」の発行（発行部数76,800部）

第147号（6月1日）	第148号（10月1日）	第149号（1月1日）
第150号（3月1日）		

②ホームページの管理（<http://www.syakyo-susono.or.jp/>）

社会福祉協議会の活動及び基本方針や活動報告を公開し、広くPRを行いました。

③Facebookの活用（<http://www.facebook.com/susonosyakyo>）

Facebookを活用し、タイムリーな情報を提供し、広くPRを行いました。

(2) 社会福祉大会事業

社会福祉への尽力者に対する表彰及び更生保護活動への理解を図るため、「裾野市社会福祉大会」を計画しておりましたが、会場使用制限等により開催を中止しました。

また、静岡県健康福祉大会への参加は担当者のみ出席しました。

①第 52 回社会福祉大会・第 73 回社会を明るくする運動推進大会（中止）

②静岡県健康福祉大会（式典のみ）

開催日	場所
令和 5 年 10 月 23 日（月）	静岡県コンベンションアーツセンター 「グランシップ」
表彰状の授与	記念講演
静岡県社会福祉協議会会長表彰 6 名	

(3) 福祉団体事業

市内で活動する福祉関係団体との連携や事務補助・運営費等の支援を行いました。

◆福祉団体助成状況

助成団体・対象事業	金額
民生委員児童委員協議会運営費助成	
活動費 (1 人/4,200 円×98 人)	411,600 円
生活福祉資金貸付調査費(1 人/3,000 円×90 人)	270,000 円
個別支援計画活動費 (1 人/1,000 円×90 人)	90,000 円
在宅福祉調査費 (1 人/3,000 円×98 人)	294,000 円
身体障害者福祉会への助成	150,000 円
精神障害者団体への助成	25,000 円
交通遺児に対する入学時の助成（申請数 0 件）	0 円
合計	1,240,600 円

(4) 生活福祉資金貸付事業の状況

生活の安定を目指して、低所得世帯・障害者世帯・高齢者世帯の自立を支援し、借受世帯の意思・主体性を重視する制度として、地域福祉の重要な手段の一つとして資金の貸付と償還事業を実施しました。

◆貸付状況

年度	相談件数	資金種別	貸付件数	金額
令和 5 年度	12	通常緊急小口	0	0 円
		福祉資金	1	588,000 円
		総合支援資金	0	0 円
		合計	1	588,000 円
令和 4 年度	27	通常緊急小口	1	100,000 円
		コト特例緊急小口	8	1,600,000 円
		コト特例総合支援	1	450,000 円
		合計	11	2,150,000 円

◆償還状況
通常貸付

年 度	償還計画額	償還実績額	未償還額
令和 5 年度	23,703,867 円	925,091 円	22,778,776 円
令和 4 年度	22,366,426 円	543,337 円	21,823,089 円

コロナ特例貸付

年 度	償還計画額	償還実績額	未償還額	償還免除
令和 5 年度	18,363,321 円	4,695,420 円	13,667,901 円	2,675,360 円
令和 4 年度	18,194,390 円	1,827,640 円	16,366,750 円	14,127,520 円

(5) 災害見舞金

災害により被害を受けた社協会員世帯に対し次のとおり見舞金を支給しました。

◆見舞金支給状況

災害の内容	基準額	令和 5 年度		令和 4 年度	
全焼又は全壊	20,000 円	0 件	0 円	0 件	0 円
半焼又は半壊	10,000 円	1 件	10,000 円	0 件	0 円
一部焼又は一部壊	5,000 円	0 件	0 円	0 件	0 円
死 亡	30,000 円	1 件	30,000 円	0 件	0 円

(6) ボランティア推進事業

① ボランティア支援事業

ボランティア活動の円滑な推進のために、ボランティア保険への加入、ボランティアコーディネーターを配置し入門相談、活動上の相談、支援の依頼など相談活動と需給調整を行いました。

◆ボランティア保険加入状況

年 度	継続加入	新規加入	合 計
令和 5 年度	709 件	41 件	750 件
令和 4 年度	661 件	95 件	756 件

◆ボランティア相談状況

年 度	相談方法			相談合計	うち 登録件数
	来所	電話	その他		
令和 5 年度	5 件	13 件	5 件	23 件	1 件
令和 4 年度	2 件	15 件	2 件	19 件	0 件

② ボランティア連絡会支援事業

市内のボランティアグループ及び個人ボランティアが協働して活動の振興を図ることを目的とした活動を行いました。

●日時：令和 5 年 6 月 17 日（土）

内容：裾野市ボランティア連絡会総会を開催し、沼津市ボランティア連絡協議会との交流会を開催（トークフォークダンス）（参加者 63 名）

●日時：令和 5 年 11 月 13 日（月）

場所：熱海市、伊東市方面へ視察

内容：裾野市ボランティア連絡会視察研修会を実施し、熱海市社会福祉協議会職員から「熱海土砂災害における熱海市社協の活動について」の講話を受けました。（参加者 23 名）

●日時：令和 6 年 2 月 23 日（金）

場所：静岡サレジオ マリアンホール

内容：静岡県ボランティア研究集会へ参加（参加者 9 名）

③災害ボランティア本部対応事業

●ふじのくに災害ボランティアコーディネーター養成講座

ア 日時：令和5年7月22日

受講者数：27名（うち高校生16名）

イ 日時：令和6年3月5日

受講者数：8名（トヨタ自動車東日本(株)富士総合センター）

●被災地社協職員派遣事業

沼津市災害ボランティアセンター 1名（6/6~6/9）

④福祉教育推進事業

●学校福祉教育の推進

市内の学校から依頼を受け、職員を派遣し福祉教育の推進を図りました。

実施日	場 所	参加団体
令和5年5月9日	静岡県立裾野高等学校	3年生14人 職員1名
令和5年5月19日	静岡県立裾野高等学校	2年生全員
講師仲介：戦争体験記について		
令和5年11月17日	裾野市立東中学校	1年生 2クラス
講義：社会福祉協議会について		
令和5年12月4.11.13.20日	裾野市立東中学校	2年生80人 職員1名
講義：体験学習（車椅子、視覚、高齢者疑似）		

⑤共催事業

●サマーショートボランティア

日時：令和5年7月27日 事前説明会

活動期間：令和5年8月1日から30日

参加者：約100名（裾野市・御殿場市・小山町で活動）

(7) 日常生活自立支援事業

認知症高齢者、知的障害者、精神障害者等のうち判断能力が不十分な方が、地域において自立した生活が送れるよう、利用者との契約に基づき福祉サービスの利用援助等を行いました。

◆契約者数

(単位：人)

対象者 事 項	認知症 高齢者等	知的 障害者等	精神 障害者等	その他	合 計	令和 4年度
契約者数	0	3	1	0	4	5
新規契約者	1	0	1	0	2	0
合 計	1	3	2	0	6	5

◆援助件数

(単位：件)

対象者 事 項	認知症 高齢者等	知的 障害者等	精神 障害者等	その他	合 計	令和 4年度
問合せ件数	1	0	1	1	3	1
初回相談件数	1	0	1	1	3	5
援助件数	4	74	14	19	111	111
合 計	6	74	16	21	117	117
令和4年度	2	82	30	3	117	

(8) 住民参加型在宅福祉サービス事業

高齢者や障がい者など暮らしの中でちょっとした困り事がある家庭に対し、会員制による支え合いサービスとしてゴミ捨てや掃除などのサービスを提供しました。

◆利用状況

	令和 5年度	令和 4年度	令和 3年度	令和 2年度	令和 元年度
利用件数	151件	252件	138件	126件	122件
活動時間	131時間	191時間	89時間	82時間	86時間
活動者数（延べ）	151名	252名	138名	126名	123名

(9) フードドライブ事業

生活に困窮する世帯に対する食品（レトルト食品・缶詰・乾麺・米など）の寄贈を市民に呼びかけ、特定非営利活動法人「フードバンクふじのくに」が主催するフードドライブ事業に協力しました。

年 度	夏の実績	冬の実績
令和5年度	156.4kg	203.3kg
令和4年度	203.1kg	149.9kg

(10) みんなの家事業

生活に不安を抱える世帯の子どもたちに、食の提供を目的としたみんなの家事業を月2回、配食として実施しました。

◆配食

実施日		内容	対象者	人数		
4月	5日	夕食配食	みんなの家 対象者と その兄弟 未就学児童 小学生 中学生 高校生	34名		
	19日			34名		
5月	10日			34名		
	24日			34名		
6月	7日			34名		
	21日			32名		
7月	5日			35名		
	19日			38名		
8月	2日			38名		
	16日			36名		
9月	6日			36名		
	20日			36名		
10月	4日			36名		
	18日			36名		
11月	1日			36名		
	15日			36名		
12月	6日			36名		
	20日			35名		
1月	10日			35名		
	24日			35名		
2月	7日			35名		
	21日			35名		
3月	13日			35名		
	27日			35名		
合計	24回					846名
令和4年度	30回					1,004名

※令和4年度は共同募金配分金余剰金を原資として7月と8月に6回昼食の配食を行ったため回数が多い。

(11) シングルペアレント事業

0歳から18歳までの子どもを扶養する母子、父子家庭および単身の祖父、祖母家庭で住民税非課税世帯に対し、食料品をはじめ疎かになりがちな生活用品を定期的に支援しました。また、子どもの進学時には学用品購入費の支援としてQUOカードを提供しました。

支援実績	世帯数	支援人数 (世帯構成人数)	支援内容
5月	10世帯	28名	食料品・生活用品
7月	12世帯	35名	食料品・生活用品
9月	12世帯	35名	食料品・生活用品
11月	12世帯	35名	食料品・生活用品
1月	13世帯	38名	食料品・生活用品
3月	13世帯	38名	食料品・生活用品 QUOカード提供 11世帯(18名)
合計	72世帯	209名	
令和4年度	38世帯	102名	

(12) ふれあいメール事業(新規)

市内の小中学校の児童生徒から協力を得て、残暑見舞いハガキを書いていただき、市内ひとり暮らし高齢者を対象に、残暑見舞いを送付し猛暑のお見舞いを行いました。

送付数	574名
協力校	5校：中学校(西)・小学校(深良・富一・千福が丘・須山)

(13) 米寿高齢者お祝い品贈呈事業(新規)

市内のひとり暮らしで米寿を迎えられる方を対象に、民生委員と職員が老人週間に併せ訪問し、祝い品を贈呈することで敬老の意を伝えました。

対象者	22名
協力者	民生委員(手作り座布団作成協力)

(14) 見守りシール交付事業(新規)

行方不明者の早期発見につなげるため、認知症等により徘徊の恐れのある方を対象に、QRコードの付いたシールを無料で配布しました。

※ 見守りシール

普段身に着ける物や衣服にシールを貼ることにより、外出時に帰宅することが難しくなった際、通り掛かりの方が携帯電話でQRコードを読み込むことで当事者の家族と連絡が付く仕組み

年度	登録者数
令和5年度	4名

(15) 家族介護教室事業（新規）

超高齢社会となり、在宅で介護している家族が増えているため、介護しているご家族等を対象に介護の基本について学び、併せて介護者同士の交流や悩み事相談、リフレッシュを目的に、裾野市介護家族の会の協力を得て、家族介護教室を開催しました。

	実施日	会場	参加者
第1回	令和5年10月8日	デイサービスセンターいずみ荘	18名
	内容…負担を軽くする介護の方法 食事会・レクリエーション		
第2回	令和5年10月29日	デイサービスセンターいずみ荘	15名
	内容…排せつ介護の方法 食事会・レクリエーション		
第3回	令和5年12月3日	デイサービスセンターいずみ荘	16名
	内容…排せつ介護の方法 食事会・レクリエーション		

3 在宅福祉活動事業

(1) 障がい者福祉事業

障がいを持つ子どもたちの憩いの場として、障がいの子、障がいを持たない子が、おもちゃに囲まれながら、仲良く一緒に遊び、人と人とのつながりを大切にできる子どもになれることを目指し、おもちゃ図書館を開館しました。

◆おもちゃ図書館利用状況

	開館日数	利用者数			ボランティア	合計
		こども	大人	計	計	
令和5年度	135日	481名	458名	939名	305名	1,244名
令和4年度	100日	393名	376名	769名	252名	1,021名

(2) 車椅子の貸出

市内の車椅子利用希望者に最長3ヶ月で車椅子の貸し出しを行いました。

◆車椅子貸出状況

	在宅介護者	学校・企業・地域	合計
令和5年度	76件	8件	84件
令和4年度	63件	1件	64件

(3) 福祉車両の貸出

市内に在住している公共交通機関を利用することが困難な車椅子利用者に対して、通院や社会参加の促進のために福祉車両の貸し出しを行いました。

◆福祉車両貸出状況

年度	通院及び施設通所	社会福祉事業参加	その他	合計
令和5年度	21件	0件	3件	24件
令和4年度	61件	0件	5件	66件

市内の福祉団体、ふれあいサロン活動を支援するため、福祉バスの貸し出しを行いました。

◆福祉バス貸出状況

年度	福祉団体支援	ふれあいサロン支援	合計
令和5年度	4件	15件	19件
令和4年度	2件	4件	6件

(4) 福祉有償運送事業

市内在住の要介護認定及び障害の認定を受けた方の社会参加促進のために登録制により移送サービスを提供しました。

◆登録状況

年 度	登録者数	内 訳
令和 5 年度 新規登録者	21 名	身体障がい者 55 名 精神障がい者 2 名 知的障がい者 6 名 要介護認定者 86 名 要支援認定者 108 名 事業対象者 0 名 その他 0 名
令和 5 年度末 登録者	257 名	
令和 4 年度末 登録者	232 名	

※ 利用終了者を削除するため、総数は必ずしも一致しない。

◆移送回数及び受領金額

(単位：回)

年 度	通院	通所	通学	公的機関	買物	その他	合計	受領金額
令和 5 年度	501	0	0	0	9	31	541	434,600 円
令和 4 年度	527	0	0	0	2	33	562	496,100 円

※ その他：コロナワクチン接種、床屋・美容院

4 共同募金配分金事業

(1) 老人福祉活動

事 業 名	内 容
施設利用者芸術祭事業	高齢者施設を利用している方の芸術作品展 58,264 円
独居高齢者激励事業	独居高齢者に対する暑中見舞い事業 42,336 円

(2) 障がい児・者福祉活動

事 業 名	内 容
車椅子整備事業	貸出用の車椅子の保守整備 6,600 円

(3) 児童・青少年福祉活動

事 業 名	内 容
子供の居場所応援事業	要援護世帯を対象に配食を実施 482,050 円
母子父子家庭入学児童祝金	新入学児童に対する祝金(1 件/5,000 円×14 件) 70,000 円

(4) 福祉育成・援助活動 (課題を抱える人)

事 業 名	内 容
火災水害見舞金事業	被害を受けた世帯に対する見舞金 40,000 円
食糧支援事業	困窮世帯に対する緊急的な食料品援助 0 円

(5) ボランティア活動育成

事 業 名	内 容
ふれあい広場開催事業	令和 5 年 11 月 26 日 (日) に実施

(6) 共同募金公募事業

助成内訳先	金額
ゲートボール場整備費助成 (1件/15,000円×4件)	105,000円
老人クラブスポーツ活動助成	40,000円
おもちゃ図書館 屋外活動事業助成	40,000円
青少年健全育成会 事業助成 (1地区)	40,000円
身体障害者福祉会スポーツ活動助成	40,000円

(7) 歳末たすけあい配分金事業

市民の皆様から寄せられた募金を、以下の事業に配分しました。

◆歳末たすけあい配分状況

①生活困窮者

	令和5年度		令和4年度	
世帯配分額	11件	110,000円	13件	130,000円
世帯員配分額	20件	100,000円	26件	130,000円
経費(郵送料等)	—	1,000円	—	1,000円
合計	31件	211,000円	39件	261,000円

②施設入所者

	令和5年度			令和4年度		
高齢者施設	1施設	5人	25,000円	1施設	7人	35,000円
障がい者施設	12施設	32人	160,000円	12施設	34人	170,000円
経費(郵送料等)	—	—	10,000円	—	—	10,000円
合計	13施設	37人	195,000円	13施設	41人	215,000円

③生活困窮世帯対象事業(みんなの家/クリスマス)

	令和5年度			令和4年度		
行事食費	18世帯	40人	80,000円	18世帯	40人	80,000円
景品代			20,000円			20,000円
合計	—	—	100,000円	—	—	100,000円

④生活困窮世帯食糧支援事業

	令和5年度		令和4年度	
支援食糧費	160人	512,000円	160人	512,000円
経費(郵送料等)	—	38,000円	—	38,000円
合計	—	550,000円	—	550,000円

※緊急小口資金等の借受者を対象とした食糧配布事業

5 市受託事業

(1) 災害時要援護者避難支援計画作成事業

災害時に他者支援がなければ避難できない、家族だけでは必要な支援が受けられないなど、被災リスクの高い在宅の要援護者を対象に行政及び民生委員と協働し、一人ひとりに対する「災害時要援護者避難支援計画（個別計画）」を作成しました。

◆作成件数

地 区	令和 5 年度	令和 4 年度	令和 5 年度末作成数
西地区	11 件	12 件	83 件
東地区	12 件	11 件	95 件
深良地区	1 件	5 件	17 件
富岡地区	11 件	11 件	77 件
須山地区	0 件	2 件	11 件
計	35 件	41 件	283 件

※ 計画削除があるため、必ずしも総数は一致しない。

(2) 福祉総合相談（福祉なんでも相談）事業

月曜日から金曜日まで福祉に関することや悩み事、心配事などの相談に応じ、福祉ニーズとサービスを結ぶ支援体制として、民生委員児童委員や他機関との連携を図りながら総合的な相談事業を実施しました。また、弁護士による専門相談も実施しました。

◆福祉総合相談状況

(単位：件)

区 分	処理状況内訳(件)					取扱件数	令和 4 年度
	解決	再来	民生委員	他機関紹介	その他		
生 計	57	4	0	5	0	66	136
年 金	3	0	0	0	0	3	6
職業・生業	9	2	0	1	0	12	10
住 宅	9	1	0	4	0	14	13
家 族	11	1	0	5	0	17	15
結 婚	1	0	0	1	0	2	0
離 婚	0	0	0	4	0	4	3
健康・衛生	1	0	0	2	0	3	8
医 療	8	0	0	2	0	10	1
精神保健	2	0	0	5	0	7	5
人権・法律	11	1	0	21	0	33	25
財 産	8	1	0	12	0	21	14
事 故	0	0	0	0	0	0	0
児童福祉・母子保健	2	0	0	0	0	2	4
教育・青少年	2	0	0	3	0	5	3
心身障害者(児)福祉	12	0	0	2	0	14	1
母子福祉・父子福祉	1	0	0	0	0	1	5
老人福祉	13	0	0	2	0	15	10
苦 情	2	0	0	0	0	2	2
そ の 他	9	0	0	5	1	15	23
合 計	161	10	0	74	1	246	284

●弁護士相談…11件・キャンセル0件

(3) 手話通訳者派遣事業

耳の不自由な方の社会参加を支援するため、手話通訳者の派遣を行いました。

年 度	派遣内容	件 数	年度合計
令和 5 年度	講演・講習会・役員会・イベント	22 件	55 件
	日常生活	33 件	
	その他	0 件	
令和 4 年度	講演・講習会・役員会・イベント	12 件	65 件
	日常生活	53 件	
	その他	0 件	

(4) 要約筆記者派遣事業

中途障害等で耳が不自由になった方の社会参加を支援するため、要約筆記者の派遣を行いました。

●要約筆記者派遣調整件数…1 件（支援通訳調整）

(5) 家族介護者交流事業

家族介護者のリフレッシュ事業やふれあい交流事業の運営、運営費の支援を行いました。

●講演会の開催

実施日	場 所	参加者
※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止		

●介護者のための交流会、勉強会

一 回 目	実施日	場 所	参加者
	令和 5 年 6 月 24 日	老人福祉センター	14 名
内容…「頭も体もリフレッシュ！」 講師：多々良 弘子 氏			

●男性介護者の交流会

回 数	実施日	場 所	参加者
第 33 回	令和 5 年 7 月 22 日	老人福祉センター	25 名+Zoom2 名
第 34 回	令和 5 年 11 月 11 日		26 名
第 35 回	令和 6 年 3 月 23 日		24 名+Zoom2 名

●認知症を語る会

期 日	場 所
毎月第 1 金曜日 13：30~15：00	裾野市民文化センター
内容…アドバイザーや家族を交えて認知症について語り合う	
参加者…延べ 145 名+Zoom9 名（8 月休会）	

●介護だより（年 2 回発行）

「ほほえみ」第 79 号、第 80 号発行

●ほほえみサロン（介護家族の会 O B）

期 日	場 所	内 容
令和 5 年 5 月 13 日	老人福祉センター	マジックショー
令和 5 年 12 月 2 日		三味線ミニコンサート
参加者…延べ 35 名（5 月 19 名、12 月 16 名）		

(6) 介護予防事業

介護サービスを利用しないような状態で、高齢者がいつまでも元気でいられたための介護予防事業を行いました。

① 須山ごんべっこの会

実施回数	会 場	参加者数
9 回	須山地区研修センター	延べ 139 名
内容…サロン企画、運営支援等。		

② 呼子地区ふれあいサロン

実施回数	会 場	参加者数
11 回	呼子公民館	延べ 89 名
内容…保健師による健康相談及び血圧測定・サロン企画、運営支援等。		

③ 富岡地区サロン花の会

実施回数	会 場	参加者数
10 回	富岡支所	延べ 221 名
内容…サロン企画、運営支援。		

④ 深良地区サロンコスモス会

実施回数	会 場	参加者数
9 回	深良支所	延べ 161 名
内容…サロン企画、運営支援等。		

⑤ 東地区ふれあいサロン事業

実施回数	会 場	参加者数
9 回	東地区コミュニティセンター	延べ 187 名
内容…看護師による健康相談及び血圧測定・サロン企画、運営支援。		

⑥ 西地区ふれあいサロン事業

実施回数	会 場	参加者数
9 回	二本松公民館	延べ 217 名
内容…サロン企画、運営支援等。		

⑦ 南地区ふれあいサロン事業

実施回数	会 場	参加者数
9 回	南小学校	延べ 127 名
内容…サロン企画、運営支援等。		

● 地区サロンの移動支援業務

富岡地区・須山地区・深良サロンの移動支援（深良地区は R5 新規）

	利用者人数（月別）											計	令和 4 年度
	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	2 月	3 月		
富岡 地区	--	5	6	7	8	7	9	6	8	7	5	68	57
須山 地区	1	0	3	2	1	1	0	0	2	--	--	10	12
深良 地区	--	7	0	4	3	4	4	2	2	2	4	32	--

● サロン支援事業

内容…市内多数のサロンからの相談等支援を行いました。

- 依頼による介護予防教育・相談等講師派遣（全9件）
 - ストレッチ体操：体育指導委員OBの会バンビの派遣 5件
 - 介護予防体操：健康運動指導士の派遣 3件
 - 歌声喫茶：演奏者の派遣 1件

●介護予防ボランティア講座の実施

実施日	会場	参加者数
令和6年1月18日(月)	福祉保健会館 2F 老人福祉センター 大広間	40名
内容…ラジオ体操（講義と実技）		

●生活総合機能改善機器貸出整備事業

- 12カ所に職員が赴き機器を使用し実践。（月曜日のつどい、健寿の会、シニアクラブ、サロン）
- 老人福祉センターに機器を設置し体操、回想などのメニューを利用者が自由に体験できるよう実施。

●介護予防ボランティア研修

サロンを語ろう会

実施日	会場	参加者数
令和6年3月27日(水)	福祉保健会館 2F 老人福祉センター 大広間	26名
内容…サロン運営者による意見交換（グループワークの実践）		

●地区サロン交流会

サロンで歩こう会

実施日	会場	参加者数
令和6年3月22日(金)	裾野市中央公園	35名
内容…中央公園付近を散策。		

●生活支援コーディネーター及び協議体の開催

少子高齢化により、在宅で生活する高齢者の増加に伴い、これらの高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らし続けるために、必要な生活支援・介護予防サービスについて基盤整備を推進していくため、生活支援コーディネーターを設置しました。

①生活支援コーディネーターの設置（第1層SC）

ア 資源開発

i 地域資源の開拓

- ・地域課題の把握と地域資源との関係性を検討することを目的に、地域ケア会議に出席（包括主催：11回、北部包括主催：11回）全22回
- ・資源の活用を図ることを目的に、商工会青年部協力訪問サービス冊子の更新・配布。
配布先：市内居宅介護支援センター、介護事業所（調整会議時）
- ・移動課題に対する情報共有（トヨタ自動車） 5回
- ・認知症見守りQRシステム導入 登録4件
- ・チームオレンジ設立協力

○新規

- ・マックスバリュ東海移動販売立ち上げ協力
- ・県健康長寿財団出前講座申請：おなかの健康講座（10/3：43名参加）
- ・老人福祉センター活用：カラオケ交流会（10/14・3/13：総数約60名）

ii サービス・支援の担い手の養成

- ・地域包括ケアシステムの構築を目指し、各種団体等に対し居場所や支え

あい活動の取り組みについての協力依頼を実施。

依頼先：民生委員 地域福祉部会

- ・個人ボランティアの協力による「月曜日のつどい」全37回開催。
参加総数：202名 1回平均5.5名
手芸品作成や折り紙などおしゃべりをしながら外出の機会を増やすことを目的に開催。また、行政や社協が主催する研修等の広報、参加するなど介護予防を目的に開催しました。
- ・居場所の構築、健寿の会サロンとして、サロンの運営等の支援を行いました。年12回開催。参加者総数：113名 1回平均9.4名
- ・市民活動団体オセロを楽しむ会の南小学校での活動協力
南小学校へ定期的に訪問。地域の高齢者とオセロを通じて世代交流を図りました。(年3回)

○新規

- ・富岡地区学習支援ボランティア 新規立ち上げ協力
- ・移動サービス創出について検討(マチテラス製作所)
- ・がん患者会傾聴ボランティア定期派遣調整
- ・コミュニティキッチンわいち 再開(事業支援、広報協力)
- ・カローリング大会(6月～毎月1回開催 カローリング協会へ協力依頼)

イ ネットワーク構築

i 関係者間の情報共有

会議・研修

- ▶地域福祉ブロック会議(地域福祉計画・地域福祉活動計画)
- ▶地域調整会議に出席(全3回)
- ▶市民協働によるまちづくり推進協議会に出席(全5回)
- ▶災害時要配慮者等に係る意見交換会出席(県主催：総合福祉課同席)
- ▶地域づくり講演会出席(裾野市主催)
- ▶介護保険部会研修出席(県社協主催)

ii サービス提供主体間の連携体制づくり

- ・第5回高齢者施設芸術祭を開催。
サービス提供者同士で連携強化が図れたと同時に、施設利用者の生きがいの創出、外出のきっかけをつくることが図れました。
展示期間：令和5年12月9日～12月19日(11日間)
出展数：14施設100作品 来場者：約350名
- ・あいの郷主催あいうえお作文 申し込みフォーム作成、審査協力
- ・男性介護者交流会へ参加(年2回)

新規

- ・ケアマネ連絡会立ち上げについて協力
立ち上げ打ち合わせ4回
連絡会参加：3回
- ・スマホセミナー開催(南堀区1件：ソフトバンク協力)

ウ その他

i 人材養成を含んだ講習会の実施

- ・民児協高齢者福祉部会研修対応(社協事業説明、協力依頼)
- ・民児協地域福祉部会研修対応(社協事業説明、協力依頼)
- ・民児協児童福祉部会研修対応(社協事業説明、協力依頼)
- ・民児協障害児者福祉部会研修対応(社協事業説明、協力依頼)
- ・JAふじ伊豆女性部研修対応(支え合い、サロン運営・協力依頼)

- ii 地域アセスメントシートを活用した地域資源・課題の抽出
 - ・2層 SC と共に、各地域におけるアセスメントシートの共有と確認
- iii 在宅医療のための資源を活かしたマップづくり
 - ・令和 2 年度に作成したマップの更新は行わず、マップを増刷し福祉保健会館内外に配下

②協議体設置（第1層）

	実施日	会場	参加者
第23回	令和5年6月21日	福祉保健会館 2F 老人福祉センター	9名
	内容…移動課題に対して（南堀区） 認知症等で行方が分からなくなる恐れのある人の見守りシステムについて		
	実施日	会場	参加者
第24回	令和5年7月27日	南堀区公民館	11名
	内容…南堀区の現状とこれからについて（自治振興課） 移動課題の現状について意見交換 （南堀5名、トヨタ4名、矢崎1名）		
	実施日	会場	参加者
第25回	令和5年10月24日	南堀区公民館	11名
	内容…本村下区自治会活動について（本村下区2名） 自治活動について意見交換 （南堀6名、トヨタ3名）		

③生活支援コーディネーターの設置（第2層SC）

ア 資源開発

- i 地域資源の開拓
 - ・地域資源の確認と更新（地域アセスメントシート） 1層 SC と協働
 - ・資源の活用を図ることを目的に、1層 SC と協力し商工会青年部配達冊子を更新。
 - ・エンディングノート配布と説明（富岡・南・西サロン）
 - ・東地区無人販売所マップ更新

イ ネットワーク構築

- i 関係者間の情報共有
 - ・地域の福祉相談者として民生委員との関係を深め、課題の認識共有を図ることを目的に各地区民児協定例会に出席。（4名）
 - ・担当エリアで実施される地区サロン（委託）に赴き、ボランティアとの連携やサロンの支援を行った。
 - ・生活支援コーディネータースキルアップ研修に参加（2名）
- ii サービス提供主体間の連携体制づくりの検討
 - ・地域ケア会議への参加
延べ24回（1層 SC と一緒に参加）
 - ・高齢者施設芸術祭を開催に向けた企画、準備等を第1層と合同で実施

ウ その他

- ・地域アセスメントシート更新のため、第1層 SC と連携し社会資源の把握、課題の抽出を行った

④協議体設置（第2層）

第10回	実施日	会 場	参加者
	令和5年6月16日	市役所402会議室	22名
	内 容…ニーズと担い手の掘り起しについて(さわやか福祉財団作成GW) ※高齢者に必要な居場所、移動支援の必要性について理解を深める 民児協地域福祉部会研修と兼（協議体員＝部会員）		
第11回	実施日	会 場	参加者
	令和5年9月5日	市役所402会議室	24名
	内 容…サロンの立ち上げについてGW ※必要なサービスから、サロンを立ち上げる手法について理解を深める 民児協地域福祉部会研修と兼（協議体員＝部会員）		
第12回	実施日	会 場	参加者
	令和6年3月14日	福祉保健会館2F老人センター 大広間	25名
	内 容…地域アセスメントシートの見直し 地区毎に見直し、追加、修正を行う		

(7) 成年後見推進事業

地域に住む高齢者等が、住み慣れたまちでいつまでも心豊かに暮らしていくために、その人の権利を擁護し、本人の利益を守る必要があります。

そのため、成年後見制度の担い手である市民後見人の養成を二市二町社会福祉協議会（裾野市・沼津市・長泉町・清水町）で実施しました。（本年度は啓発講演会を実施）

◆成年後見推進委員会の開催

期 日	参加数	内 容
8月9日	18	啓発講演会、市町の状況
12月5日	18	次年度養成講座内容検討、市町の状況
3月19日	18	次年度養成講座開催（案）、市町の状況

◆市民後見人啓発講演会の開催

期 日	参加数	内 容
10月29日	50名	後見制度、相続・遺言、任意後見について

◆市民後見人養成講座の開催(本年度開催なし)

(8) 老人福祉センター運営事業

裾野市福祉保健会館内の老人福祉センターを管理し、安全で居心地のよい拠り所として親しまれるよう、また、老人クラブ会員の送迎をはじめ、老人クラブ連合会の事務や運営支援などサービスの向上を図りました。

●老人福祉センター利用状況

(単位：人)

	開館 日数	老人クラブ		一般			合 計	1 日平均
		男	女	男	女	子供(再掲)		
4 月	20 日	42	47	338	198	0	625	31.3
5 月	20 日	42	51	315	182	0	590	29.5
6 月	22 日	39	52	326	150	0	567	25.8
7 月	19 日	45	60	263	113	2	481	25.3
8 月	21 日	50	55	287	107	2	499	23.8
9 月	20 日	46	49	264	124	0	483	24.2
10 月	21 日	40	51	312	137	0	540	25.7
11 月	20 日	42	59	292	132	0	525	26.3
12 月	19 日	65	63	305	177	0	610	32.1
1 月	18 日	54	68	335	177	0	634	35.2
2 月	19 日	44	52	344	228	0	668	35.2
3 月	20 日	57	63	396	281	4	797	39.9
合計	239 日	566	670	3,777	2,006	8	7,019	29.4
令和 4 年度	238 日	388	704	3,411	1,889	6	6,392	26.9

※カラオケ等の再開で利用が増えた。

(9) 地域包括支援センター事業

高齢者が住み慣れた地域で安心して、その人らしい生活を継続していくことができるよう、支援を必要とする高齢者を把握し、様々な相談を受け、どのような支援が必要かを検討し、適切な機関につなぐなどの支援を実施しました。

①介護予防ケアマネジメントの状況

◆予防給付

(単位：件)

	要支援 1	要支援 2	事業対象者	合 計
4 月	44 (12)	107 (51)	38 (5)	189 (68)
5 月	47 (15)	108 (52)	38 (5)	193 (72)
6 月	45 (14)	119 (59)	38 (5)	202 (78)
7 月	45 (15)	116 (55)	38 (4)	199 (74)
8 月	44 (14)	117 (55)	39 (5)	200 (74)
9 月	45 (14)	124 (58)	36 (4)	205 (76)
10 月	49 (18)	119 (56)	40 (4)	208 (78)
11 月	53 (16)	117 (56)	40 (4)	210 (76)
12 月	52 (17)	114 (56)	39 (4)	205 (77)
1 月	52 (19)	118 (53)	37 (4)	207 (76)
2 月	50 (16)	120 (53)	36 (4)	206 (73)
3 月	49 (16)	122 (54)	36 (4)	207 (74)
合計	575 (186)	1,401 (658)	455 (52)	2,431 (896)
令和 4 年度	645 (203)	1,112 (474)	454 (49)	2,211 (726)

※ () は他事業所委託分

②地域支援事業

○介護予防事業への参加協力

ア 脳いきいき運動教室 (ゆったり東西・富岡コース)
(しっかり東・生涯コース)

イ 各地区サロン等

須山地区サロン・深良地区サロン・富岡地区サロン・呼子地区サロン
いきいき健康サロン千福が丘・あじさいOG会・どんぐりカフェ
深良新田サロン・岩波サロン・すこやか体操教室・縁側ひつじ
月曜のつどい・寿大学・健寿の会・高齢者芸術祭

ウ 介護予防ボランティア支援

介護予防ボランティア講座・サロンで歩こう会・サロンで語ろう会

エ 認知症カフェへの協力 かぼちゃカフェ開催

オ 認知症サポーター養成講座への参加協力

キャラバンメイト連絡会・養成講座参加・チームオレンジ発足式参加

③総合相談支援事業

◆相談件数

(単位：件)

	電話	来訪	訪問	合計
4月	71	22	95	188
5月	79	19	62	160
6月	79	29	66	174
7月	97	32	73	202
8月	69	17	66	152
9月	71	21	62	154
10月	58	14	45	117
11月	67	18	40	125
12月	72	24	67	163
1月	66	22	57	145
2月	68	33	56	157
3月	76	22	56	154
合計	873	273	745	1,891
令和4年度	795	206	691	1,692

◆ケース数内訳

(単位：件)

地区	一人暮らし	高齢世帯	その他	合計	令和4年度
深良	206	191	265	662	631
富岡	242	250	476	968	832
須山	42	58	82	182	160
その他	29	23	27	79	69
合計	519	522	850	1,891	1,692

◆実態把握

(単位：件)

	件数	うち新規
4月	21	11
5月	11	10
6月	10	6
7月	10	8
8月	5	4
9月	8	6
10月	8	5
11月	6	2
12月	18	12
1月	12	12
2月	5	5
3月	16	12
合計	130	93
令和4年度	108	74

④関係機関との連携

- ア 深良地区、富岡須山地区民生委員児童委員定例会
- イ 北部圏域老人クラブ
- ウ 国保前期高齢者受給者証交付会
- エ 裾野市介護家族の会
- オ 在宅医療・介護連携支援センター あしたかつつじ
- カ 認知症疾患医療センター

⑤会議の開催及び参加等

- ア 地域調整会議（裾野市地域包括支援センターと開催）
- イ 裾野市主任介護支援専門員連絡会
- ウ 介護保険運営協議会
- エ 地域包括支援センター運営協議会
- オ 認知症初期集中支援チーム検討委員会
- カ 在宅医療・介護連携推進会議
- キ 裾野市第1層協議体会議（生活支援体制整備事業）
- ク 裾野市第2層協議体会議（生活支援体制整備事業）

⑥啓発広報活動

- ア パンフレットの配布
 - ・裾野市認知症安心ガイド
 - ・地域包括支援センターのパンフレット
 - ・裾野市介護サービスマップ
 - ・関連機関やサロン等への広報活動
 - ・介護マークの啓蒙、普及支援
- イ 認知症理解の啓発

⑦権利擁護支援の状況（高齢者虐待・権利擁護）

ア 権利擁護ケースの受付

（単位：件）

年 度	虐待	成年後見制度	消費者被害	困難事例	措置支援	合計
令和5年度	18	31	0	66	0	115
令和4年度	13	21	0	14	0	48

※延べ件数表示

⑧包括的・継続的ケアマネジメントの状況

◆地域調整会議の開催

期 日	参加数	内 容
4月12日	80名	新年度顔合わせ
6月21日	56名	裾野市の障害福祉サービスについて、ヤングケアラーについて
7月12日	51名	高齢者虐待等について
9月9日	41名	認知症への心構えとケア
11月8日	42名	カスタマーハラスメント対策について、ゲートキーパー養成講座
12月21日	44名	引きこもりについて知る
2月14日	39名	事例検討

◆主任介護支援専門員連絡会の開催

実施日	場 所	参加者数
令和6年1月17日	市役所地下A	13名
次年度地域調整会議の内容検討		

(10) サポートセンターしゃきょう事業

精神障害者、身体障害者及び知的障害者等を対象に、地域に定着及び地域に移行できるように、利用者やその家族の生活に対する意向を踏まえて、総合的な支援を提供するための支援計画を作成しました。

●相談支援を利用している障がい者等の人数

（単位：人）

	実人員	身体障害	重症 心身障害	知的障害	精神障害	発達障害	高次脳 機能障害	その他
障がい者	148	16	3	41	40	16	3	0
障がい児	145	8	5	62	0	40	0	0
合 計	293	24	8	103	40	56	3	0
令和4年度	219	21	8	103	36	48	3	0

●支援方法

（単位：件）

	訪問	来所 相談	同行	電話 相談	電子 メール	個別 支援会議	関係 機関	その他	計
身体障害	50	44	13	86	44	44	236	5	522
知的障害	117	112	30	162	32	53	350	23	879
精神障害	170	124	82	357	87	100	595	13	1,528
合 計	337	280	125	605	163	197	1,181	41	2,929
令和4年度	338	295	73	654	114	146	1,348	19	2,987

●基幹相談支援センター事業（新規）

障がい者、障がい児やその家族が安心して地域で生活できるように、緊急に対応が必要とされる相談や解決が難しい相談、その他必要とされる相談（総合相談）の窓口として活動しました。

①ケースの対応：緊急的に必要な対応に関する業務・権利擁護、虐待防止の取組み

（単位：件）

	件数	うち新規
4月	10	13
5月	9	0
6月	10	1
7月	10	1
8月	10	0
9月	10	1
10月	9	0
11月	13	2
12月	9	0
1月	11	2
2月	11	2
3月	12	2
合計	124	24

②総合的・専門的な相談支援の実施および会議の開催参加等

ア 基幹連携会議 月1回

イ 裾野市介護地域ケア会議・サービス連携会議 月1回

ウ 裾野市不登校ネットワーク会議 5/25・10/27

エ その他、関係機関からの相談助言 随時

③地域の相談支援体制の強化の取組み

清水町・長泉町・裾野市の相談支援事業所で合同による相談員研修を実施
5/24（打ち合わせ）・9/27（打ち合わせ）・11/27（研修開催）

④地域移行・地域定着の促進に関する業務

「ピアmeets ピア～広げようピアの輪～」研修開催

1/11 裾野市役所 48名参加

●障がい者自立支援協議会事務局業務事業

障がい者が住み慣れた地域で、全ての人々とともに安心して生活できる社会の実現を目指し、包括的な個別支援を地域で行うために、福祉、保健、雇用、教育等の各分野の他、民生委員や近隣住民又は障がい者のニーズの解決に必要な関係者が連携して支援を図るため、定期的に会議を開催しました。

◆運営会議

内 容	<ul style="list-style-type: none"> ・協議会の運営に関すること ・地域課題に関すること ・プロジェクト会議の進捗に関すること
参加メンバー	会長・副会長・総合福祉課・相談支援事業所・福祉事業所
会議実施回数	12回（毎月 第2火曜日）

◆全体会

内 容	・ 協議会の意思決定
参加メンバー	・ 自立支援協議会委員・ 総合福祉課・ 事務局
会議実施回数	2回（6月・3月）

◆事業所連絡会

内 容	・ 協議会の進捗に関すること ・ ネットワークの構築 ・ 各事業所同士でのグループディスカッション
参加メンバー	市内全事業所・ 育成会・ 身体障害者福祉会・ きせがわ会・ 総合福祉課
会議実施回数	2回（9月・2月）

◆プロジェクト会議

○障がい者週間PT

内 容	・ 歯科医師会の協力による、授産品の配布 ・ ふれあい広場参加による、啓発活動
参加メンバー	市内事業所 総合福祉課
実施期間	12月3日から12月9日

○放課後等デイサービス連絡会

内 容	・ 各事業所間のネットワークの構築・ 各事業所の状況 ・ 各事業所の支援についての討議
参加メンバー	市内事業所（めだか・IRODORI・ゆうりんかん・あんさんぶる・うぐいす・しゃきょう） 市外事業所（ゆーもあ・ドリームきつず・はぐくむ） 総合福祉課
会議実施回数	5回

○子育て支援PT

内 容	・ 特別支援学級の中学生在が就労事業所職員や当事者から実際の話しを聞き、働くことについての具体的なイメージや今、身につけておきたい力に気づくための取り組み
参加メンバー	裾野市教育委員会・ 裾野市立東中学校・ 東雲学級担任・ 総合福祉課 相談支援事業所うぐいす、しゃきょう
会議実施回数	2回（10月・2月）

○相談支援事業所連絡会

内 容	・ 計画相談進捗状況・ 障がい特性の専門的知識 ・ 実践的な支援方法の研修、研究
参加メンバー	総合福祉課 委託相談支援事業所（うぐいす・しゃきょう）
会議実施回数	12回（毎月 第2火曜日）

○基幹型相談支援センター連携会議

内 容	・ 基幹対応ケースの進捗および新規、終了を検討
参加メンバー	会長・ 副会長・ 総合福祉課・ 相談支援事業所うぐいす・ しゃきょう
会議実施回数	12回（毎月 第2火曜日）

6 障がい福祉サービス事業

(1) 放課後等デイサービス「めだか」事業

障がいを持つ子ども達が、充実した放課後を過ごし、保護者の養育負担軽減と児童及び家庭における福祉の向上を図るため、児童福祉法に基づく指定放課後等デイサービス「めだか」（芽生えて・大地に・輝け）の管理と運営を行いました。

◆放課後等デイサービス「めだか」利用状況 (単位：人)

月	開所日数	男	平均	女	平均	合計	平均
4月	20日	120	6.00	49	2.45	169	8.45
5月	20日	132	6.60	46	2.30	178	8.90
6月	22日	149	6.77	58	2.64	207	9.41
7月	20日	152	7.60	49	2.45	201	10.05
8月	22日	144	6.55	54	2.45	198	9.00
9月	20日	171	8.55	52	2.60	223	11.15
10月	21日	151	7.19	51	2.43	202	9.62
11月	20日	161	8.05	51	2.55	212	10.60
12月	20日	142	7.10	49	2.45	191	9.55
1月	19日	141	7.42	51	2.68	192	10.11
2月	19日	144	7.58	51	2.68	195	10.26
3月	20日	133	6.65	51	2.55	184	9.20
合計	243日	1,740	7.16	612	2.52	2,352	9.68
令和4年度	238日	1,765	7.42	476	2.00	2,241	9.42

(2) 生活介護「こじか」事業

障害者総合支援法に基づいて、地域で暮らしている障がいを持つ方々の日中生活を支える生活介護事業の管理と運営を行いました。

看護師を配置することにより医療的ケアが必要な方々を受け入れています。

また、日中一時支援事業での受け入れも行っています。

◆生活介護「こじか」利用状況 (単位：人)

月	開所日数	区分3	区分4	区分5	区分6	合計	1日平均
4月	20日	7	59	94	45	205	10.25
5月	20日	6	57	97	48	208	10.40
6月	22日	10	66	110	41	227	10.32
7月	20日	8	57	96	45	206	10.30
8月	22日	7	60	105	43	215	9.78
9月	20日	9	58	94	45	206	10.30
10月	21日	7	60	107	40	214	10.20
11月	20日	7	58	89	39	193	9.65
12月	19日	7	54	76	38	175	9.22
1月	18日	7	52	84	35	178	9.89
2月	19日	4	57	89	40	190	10.00
3月	20日	0	60	93	42	195	9.75
合計	241日	79	698	1,134	501	2,412	10.01
令和4年度	241日	89	675	1,119	320	2,203	9.15

◆日中一時支援事業利用状況

(単位：人)

月	開所日数	男	女	合計	(医ケア)	1日平均
4月	20日	1	12	13	0	0.65
5月	20日	3	8	11	0	0.55
6月	22日	8	9	17	1	0.78
7月	20日	12	11	23	4	1.15
8月	22日	10	7	17	3	0.78
9月	20日	9	8	17	2	0.85
10月	21日	6	8	14	0	0.67
11月	20日	4	9	13	0	0.65
12月	19日	3	7	10	0	0.53
1月	18日	6	7	13	0	0.73
2月	19日	8	9	17	0	0.90
3月	20日	7	8	15	0	0.75
合計	241日	77	103	180	10	0.75
令和4年度	241日	88	110	198	10	0.83

7 介護保険事業

(1) ホームヘルプサービスセンター

介護保険サービス、障害福祉サービスにより、利用者の居宅にホームヘルパーが訪問し、身体介護、生活援助、相談助言等のサービスを実施し、また、介護保険サービス適用外の、制度の狭間にある要援護高齢者に健康で生きがいを持ち続ける生活が送れるようサービスを提供しました。

●サービス内容

相談、助言、入浴介助、清拭、排泄介助、おむつ交換、食事介助、外出の介助、介護の代行、調理、洗濯、掃除、買い物、その他

ア 利用状況

	合 計			内 訳					
	人数 (人)	件数 (件)	時間 (h)	介護保険・総合事業			要援護		
				人数 (人)	件数 (件)	時間 (h)	人数 (人)	件数 (件)	時間 (h)
4月	37	254	121.0	37	254	121.0	0	0	0.0
5月	39	274	112.2	36	271	109.2	3	3	3.0
6月	42	277	116.1	42	277	116.1	0	0	0.0
7月	40	262	123.2	40	262	123.2	0	0	0.0
8月	42	299	128.0	42	299	128.0	0	0	0.0
9月	43	272	110.9	43	272	110.9	0	0	0.0
10月	43	285	117.1	43	285	117.1	0	0	0.0
11月	43	293	121.6	43	293	121.6	0	0	0.0
12月	43	267	111.3	43	267	111.3	0	0	0.0
1月	41	252	108.8	41	252	108.8	0	0	0.0
2月	44	252	91.6	43	251	89.1	1	1	2.5
3月	44	292	127.2	43	290	122.7	1	2	4.5
合 計	501	3,279	1,389.0	496	3,273	1,379.0	5	6	10.0
令和4年度	648	2,801	2,195.1	642	2,795	2,184.6	6	6	10.5
前年比(%)	77.3	117.1	63.3	77.3	117.1	63.1	83.3	100.0	95.2

イ 内訳（要介護度、障害別）

	人数(人)	件数(件)	時間数(h)
事業対象者	32	106	—
要支援1	56	338	—
要支援2	209	1,404	—
要介護1	50	339	287.6
要介護2	113	816	871.7
要介護3	27	124	123.1
要介護4	5	146	96.6
要介護5	0	0	0
暫 定	4	—	—
要援護支援	5	6	10.0
合 計	501	3,279	1,389.0
令和4年度	648	2,801	2,195.1

ウ 内訳（援助内容別）

	件数(件)	時間数(h)	構成比(%)
訪問型Ⅰ	643	—	19.6
訪問型Ⅱ	769	—	23.5
訪問型Ⅲ	436	—	13.3
身体介護	542	411.5	16.5
生活援助	270	320.8	8.2
混在型	613	646.7	18.7
要援護支援	6	10.0	0.2
合 計	3,279	1,389.0	100.0
令和4年度	2,801	2,195.1	—

(2) 居宅介護支援センター

介護保険認定を受けた方が、日常生活を営むために必要な保健・医療・福祉サービスを適切に利用できるようケアプランを作成するとともに、サービス提供が適切に確保されるよう各サービス事業者との連携を行いました。

ア ケアプラン作成件数

(単位：件)

	令和5年度	令和4年度	前年比
事業対象者	16	18	88.9%
要支援1	92	118	78.0%
要支援2	243	187	129.9%
要介護1	556	668	83.2%
要介護2	493	584	84.4%
要介護3	235	221	106.3%
要介護4	155	139	111.5%
要介護5	98	128	76.6%
暫定	2	2	100.0%
合 計	1,890	2,065	91.5%

イ 訪問調査受託件数

(単位：件)

	令和5年度	令和4年度	前年比
裾野市	1	1	100.0%
他市町村	2	5	40.0%
合 計	3	6	50.0%

ウ その他手続き代行

- ・介護認定更新申請
- ・福祉用具購入申請
- ・在宅高齢者食事サービス事業利用申請
- ・日常生活用具給付貸与申請
- ・裾野市紙おむつ等購入費支給申請
- ・介護保険負担限度額認定申請
- ・区分変更申請
- ・住宅改修手続き申請
- ・一人暮らし高齢者訪問申請（ヤクルト）
- ・緊急通報システム申請
- ・寝たきり高齢者等介護手当申請
- ・介護保険料減免申請

(3) デイサービスセンター

(いずみ荘・すやまホーム・金沢いきいきホーム)

介護保険法の趣旨に従い、利用者の社会的孤立感の解消及び心身機能の維持並びに利用者の家族の身体的及び精神的負担の軽減を図ることを目的として、必要な日常生活上の援助及び機能訓練を行いました。

また、在宅要援護高齢者支援通所事業として、介護保険サービス適用外の制度の谷間にある要援護高齢者に、健康で生きがいを持ち続ける生活が送れるようサービスを提供しました。

ア 利用状況

(単位：人)

	いずみ	すやま	いきいき	計
4月	351	312	115	778
5月	358	363	127	848
6月	355	365	133	853
7月	329	329	142	800
8月	336	392	141	869
9月	323	371	138	832
10月	289	378	147	814
11月	259	373	135	767
12月	293	321	134	748
1月	279	326	123	728
2月	289	293	120	702
3月	303	317	124	744
合計	3,764	4,140	1,579	9,483
令和4年度	5,434	3,714	1,757	10,905
前年比	69.3%	111.5%	89.9%	87.0%

イ 利用内訳

●いずみ荘利用状況

(単位：人)

	運営 日数	事業 対象者	要支援		要介護					要援護	合計
			1	2	1	2	3	4	5		
令和5年度	308				466	1,268	584	570	876		3,764
令和4年度	309				566	1,461	1,471	1,081	855		5,434
前年比(%)	99.7				82.3	86.8	39.7	52.7	102.5		69.3

●すやまホーム利用状況

(単位：人)

	運営 日数	事業 対象者	要支援		要介護					要援護	合計
			1	2	1	2	3	4	5		
令和5年度	256	172	147	547	1,031	914	838	280	0	211	4,140
令和4年度	257	269	171	841	687	1,041	351	50	0	304	3,714
前年比(%)	99.6	63.9	86.0	65.0	150.1	87.8	238.7	560.0	—	69.4	111.5

●いきいきホーム利用状況

(単位：人)

	運営 日数	事業 対象者	要支援		要介護					要援護	合計
			1	2	1	2	3	4	5		
令和5年度	255	0	0	141	565	152	577	77	67		1,579
令和4年度	257	0	6	219	550	585	386	11	0		1,757
前年比(%)	99.2	—	0.0	64.4	102.7	26.0	149.5	700.0	—		89.9